

地震と火山噴火に関する教材制作について

文部科学省 地震調査研究課

現在、文部科学省では（財）地震予知総合研究振興会地震調査研究センターに委託して、地震と火山噴火に関するCD-ROM教材の制作に取り組んでいる。この教材は、全国の中学校に無料配布するとともに、今後、地震調査研究推進本部において「子ども向けホームページ」を作成する際に、その内容を活用することも視野に入れている。

（参考）

地震と火山噴火に関する教材制作計画

1. 目的

地震・火山調査研究の成果普及の一環として、中学生を対象に地震及び火山に対する基礎的な知識と正しい理解を普及させるために広報素材を作成する。媒体はCD-ROMとする。

作成にあたり、媒体の特性を活かし、興味ある内容について掘り下げて理解する構成にすることで、当該分野の調査研究の現状に対する関心をもたせ、更なる探究心を引き出すものとする。

2. 内容

地震及び火山噴火による被害を軽減するためには、まず地震及び火山について身近な関心と正しい理解を持つことが基本的に重要であることから、例えば、地震発生や火山噴火のメカニズムはどうなっているのか、それらの調査研究はどこまで進んでいるのか、過去に実際に起こった被害はどんなものがあるのか、などについて地震や火山のモデルのCGアニメーションや、インタラクティブなクイズや仮想実験等を用いて紹介する。

教科書の内容を網羅するのではなく、「総合的な学習の時間」等を念頭においた、従来の枠にとらわれない内容の教材を作成する。

3. 配布の範囲

全国の中学校に無料配布する。（約1万枚）

4. 媒体

CD-ROMを使い、Windows、Mac、(Linux)で利用できるもの